

市内の出来事

危険業務従事者叙勲

永きにわたって危険性の高い公務に携わり、社会へ貢献された功績をたたえる危険業務従事者叙勲の受章者が発表されました。今回の受章をお祝い申し上げますとともに、ますますのご活躍をお祈りいたします。

瑞宝双光章 消防功労

湖口 均氏（山王新田）68歳 元松戸市消防局次長



湖口氏は、昭和38年に松戸市消防局に入庁後、本局、小金消防署、二十世紀が丘消防署、五香消防署などに配属され、平成16年に退職されるまで、市民の生命、財産を守るため職責を全うされました。

同氏は、火災現場の第一線で

伊奈グリーンズ県大会で優勝

～いばらきねりんスポーツ大会～

第16回いばらきねりんスポーツ大会が11月9日、笠松運動公園（ひたちなか市）において開催され、本市代表として「ゲートボールの部」に出場した『伊奈グリーンズ』が見事優勝しました。

本チームは、平成21年に続いたの優勝で、来年10月13日～16日に開催される、第25回全国健康福祉祭宮城・仙台大会（ねんりんピック宮城・仙台



優勝した伊奈グリーンズの皆さん

2012）に茨城県代表として出場します。全国大会での活躍を期待しています。

活躍されたほか、地域住民の防災意識の高揚を図るため、火災訓練や脱線事故を想定した訓練など、市民ら数百人が参加して

の各種訓練を行うなど、市民と消防組織とを結ぶパイプ役としてご尽力されました。

また、全国の消防組織を取りまとめる財団法人日本消防協会出向時には、日本だけに限らず、イタリヤやタイなど世界各

国で、防災思想の普及広報を積極的に推進されました。

【受章者の声】

このたびの受章は、松戸市消防局職員をはじめ地元消防団や地域住民、多くの皆様の後押しがあつてのこと、とても感謝しております。また、不規則な勤務体系にもかかわらず、支えてくれた妻や子どもたちにも感謝しております。

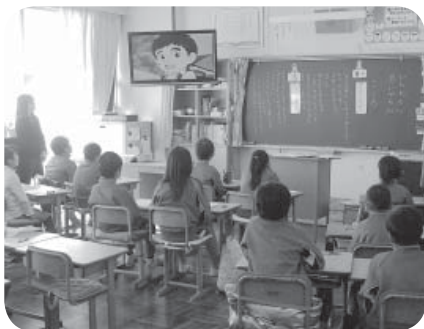
いじめはゼツタイわるい

～市内小学校で人権教室を開催～

市人権擁護委員会による人権教室が11月16日、25日、豊小学校、十和小学校の4年生を対象に開催されました。

教室では、「いじめはゼツタイわるい」というビデオ鑑賞をした後、いじめる側・いじめられる側など、それぞれの立場からの意見を出し合いました。

豊小学校（大好三智子校長）では、ビデオ鑑賞の後、児童から「いじめられている人がいた



豊小学校での人権教室の様子

ら助けたい」「自分もいじめをされたら嫌な気持ちになる。大人や先生に早く知らせた方がいい」など、多くの意見が児童全員から出されました。

今回の人権教室を通して、児童たちは、おもいやるこころ、相手のことを考えるこころについて学びました。

▷意見を出し合う児童たち

